**ワードでホームページを作る**

[Top](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cindex.html)> [HP作りTop](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Chp_g.html)> [HPの仕組](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ckiso%5Ckiso0.html)∥ [HTML初歩](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Csyoho%5Csyoho1.html)∥ [作成ソフト](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_sft.html)/ [Composer](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Ccompos.html)/ Wordで作る/ [Xlsで作る](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_xls.html)/ [PowerPoint](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_ppt.html)/

**＊ このページはワードの文章をWebページとして保存して作りました。**

ワードを使える人はワードでページを作り、 それをホームページとして保存することが出来ます。

＊　ホームページ作成ソフトの代替に成るわけではりませんが、取り敢えずページを作るには便利です。

|  |  |
| --- | --- |
|  | ←　１． ワード上で、ページを作り、出来たワードのページを「**Webページとして保存**」します。　すると、ワードが機械的にHTMLファイルに変換してくれます。 |
| ２．ファイル名を指定し、ファイルの種類を「Webページ(\*.htm; \*.html)」として保存すると、→　通常は、HTMLファイル(aaa.html)と**同名のフォルダ**(aaa.files)が**ペア**で作成されます。→　＊ページの内容によっては、フォルダが作られないこともあります。フォルダ名に[ドット(.)が使えないサイト](http://help.yahoo.co.jp/help/jp/geo/gfiles/gfiles-36.html)も有りますが、その場合は、「ツール」→「Webオプション」→「ファイル」で「長いファイル名を使用する」のチェックを外すと良いでしょう。[参考サイト5](http://www.geocities.jp/adatthi/Wup.htm) |  |
|  | ←　３． レイアウト等が対応出来ない場合、その内容が表示されますが、それを承知で「続行」ボタンを押すとWebページを作成します。 |
| ４． レイアウト等が希望に合わない場合は、　a．ワードで予め非対応を避けたレイアウトにするか、　b．専用のソフトで改めてホームページを作るか、　c．HTMLテキストを直接修正するか、の何れかで対応する必要があります。(右図はレイアウトがおかしくなった例です。) → |  |
| ５． エクセルや他のアプリケーションソフトでも、Webページとして保存する機能を 持っているものがあります。確認して、使ってみると便利なこともあります。　　[エクセルの場合](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_xls.html)　　[パワーポイントの場合](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_ppt.html)　◆ 参考サイト：　[参考１](http://www.d3.dion.ne.jp/~tnk/W2K/)　[参考２](http://www003.upp.so-net.ne.jp/mokomokotown/index.htm)　[参考３](http://www012.upp.so-net.ne.jp/kitasan/makepage/)　[参考４](http://www.chugokuh.rofuku.go.jp/kensa/worddehp/index.htm)　[参考５](http://www.geocities.jp/adatthi/word.htm)　[参考６](http://www.tomisan.com/)　[参考７](http://www.helpfulnotes.info/wdhpsaksei_idx.html) |
| ６．　Word 2000など古いワードでは、ワードから保存されたファイルは、ワードとの互換性を保つため、「 Web 表示に直接必要の無いタグ」のいくつかも入っていて、ワードからも開いたり修正したり出来るようになっています。　 この場合、「[HTML Filter 2.1 for Office 2000](http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=209ADBEE-3FBD-482C-83B0-96FB79B74DED&displaylang=ja)」を使うと、このWeb 表示に直接関係のない「不要なタグ」を削除することが出来て、情報流出を制限することも出来、ファイルそのものも軽くなります。　 Word 2000で作ったファイルにこのFilterを適用するためには、「Office HTML Filter」をインストールした際に、 [Microsoft Office ツール] に作成された[Microsoft Office HTML Filter 2.1] を起動して、「[ファイル処理](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_sft.html#apri)」をします。 |

[Top](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cindex.html)> [HP作りTop](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Chp_g.html)> [HPの仕組](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ckiso%5Ckiso0.html)∥ [HTML初歩](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Csyoho%5Csyoho1.html)∥ [作成ソフト](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_sft.html)/ [Composer](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Ccompos.html)/ Wordで作る/ [Xlsで作る](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_xls.html)/ [PowerPoint](file:///C%3A%5CH_Pg%5Cp-kurage%5Cpublic_html%5Cjhp_g%5Ctegaru%5Cus_ppt.html)/